

ご 案 内

当スポーツクラブでは、昭和60年度に新規カリキュラムとして体育と保育の両面からの指導を目指す「毎日体育コース」を創設いたしました。昭和63年、名称を「毎日体育コース」から「ちびっこ学園」へと変更。平成15年度「アクバス体育学院 (Physical Education Academy)」と改名し、総合的な教育活動を行っております。

幼児体育の専門家と保育士（保育士資格・幼稚園教諭免許）とのチームプレイにより、幼児期において最も必要な事である基本的な身体運動と基礎的な教育指導に従事し、のびのびとした子供・礼儀正しい子供を育てていく事を目的とした総合的教育活動に熱意を持って取り組んでおります。

体育及び保育を通して、現代社会に最も不足していると思われる思いやりや協調性、又何事にも最後まで頑張る力強い精神力。スタッフ一同総力を上げて指導していきたいと考えております。

敬具

入 園 案 内

- ☆入園資格 2歳～6歳までの幼児
- ☆募集人数 在園児数により変更有り
- ☆入園手続 所定の入園願書に必要事項を記入の上
申込金を添えて、当クラブへ提出下さい
- ☆保育時間 月曜日～金曜日 (AM10:00～PM2:00)
- ☆諸費用及び参考事項

検 定 料 ¥ 3, 2 4 0 - (税込み)

入 園 金 ¥ 3 0, 0 0 0 - (税込み)

※バス利用者はバス維持費として + ¥5,000-頂きます。

月 謝 ¥ 2 2, 6 8 0 - (税込み)

バス協力金 ¥ 3, 5 0 0 - (税込み)

(送迎バス利用者のみ必要)

※ 施設費・寄付金は一切徴収致しません。

※ 一度納入された諸費用は返金致しません。

※ 上記の金額は今年度の金額です。

☆入園許可

面接（親子同伴）の結果により入園者を決定致します。

☆スポーツ傷害保険加入について

当クラブでは、当クラブの管理下において生じた事故等によって
障害を負った場合、この保険の範囲内で救済処置を講じます

☆昼食について

毎週月曜日・木曜日（短縮授業を除く）はパン給食（実費）となつ
ております。費用に関しましては、全園児数で計算させていただきます
ますので、長期欠席以外は納入下さい。他の曜日（火・水・金）
は各自弁当を持参して下さい。

☆延長保育について

短縮授業を除いた開園日に実施致しております。
長期申込、一時申込等事前に申込下さい。また急な用事の場合、
午後1時30分までに連絡を頂ければ、延長申込可能です。

延長保育時間・・・午後2時～午後5時

☆夏季預かり保育

夏休み期間中に2週間程度の日程で預かり保育を実施しております。
費用については別途徴収、自主通園（送迎バスのご利用は出来ません）
を原則と致します。

☆年間行事について

当学院独自の年間予定表に添って、年間を通じて様々な行事
を予定しております。

お誕生会・・・・・・・・二ヶ月に一回実施
保育参観・・・・・・・・6月中旬～下旬
水泳指導・・・・・・・・7月上旬～8月下旬
お泊り保育・・・・・・・・7月中旬
運動会・・・・・・・・10月下旬
親子体操・・・・・・・・11月上旬
クリスマス会・・・・・・・・12月中旬
音楽会・・・・・・・・12月中旬
宿泊保育・・・・・・・・2月上旬
お別れ遠足・・・・・・・・3月上旬

☆保育積立について

お泊り保育（7月）・宿泊保育（2月）の費用を毎月積立て頂いて
病気及び緊急事態にて欠席された場合は、必要経費を差し引いた
額を返金させていただきますので、予めご了承下さい。

体育指導概要

年齢・クラスにより指導内容及び到達目標に変化を持たせ、子供達の能力を最大限に伸ばす。安全で自由に活動できる環境を用意し、身体を動かすことの楽しさを身に付けさせ、出来なくてもいい何事にも最後まで頑張る精神力を養う。

1. マット運動

模倣動作（イヌ・カエル・ペンギン）・ブリッジ・前転系（前転・開脚前転）・後転系（後転・開脚後転）・倒立系（三点倒立・倒立前転）

2. 跳び箱運動

両足とび（踏み切り）・開脚とびのり・開脚とび・台上前転

3. 鉄棒運動

ぶらさがり・腕支持・前回り降り・中抜き戻し・逆上がり

腕支持後回り

4. ボール運動

転がす・投げる・うける・ドリブル（両手・片手）

5. なわとび運動

波とび・前とび・後ろとび・あやとび

6. 水 泳

2・3歳児 水遊び 4・5歳児 伏し浮き・バタ足

保育活動のねらい

安全な環境の中で、保育者との個人的なふれあいを配慮しながら、自発的に周囲の事物を知ろうとする力の芽生えを養い、言葉の習慣を助け、友達への関心を育てる

2才児・3才児

1. 「自分でしよう」という気持ちを大切にしながら、模倣活動や言語活動を促進する
2. 回りの環境や友達との関係を広げて、表現活動の芽生えを育てる
3. 子供達の要求を大切にしながら、基本的な生活習慣の自立を図る
4. 集団生活への適応の初歩的段階を経験させる
5. 遊びを通して、生活経験の拡大と創造性の芽生えを育てる

4才児・5才児

1. 自発活動の場を十分に与え、やり遂げたことへの喜びを持たせる
2. 健康生活に必要な習慣の自立を図る
3. 保育者や身近な大人の指示に従って、必要な行動が安全にできる
4. 聞くこと話すことが豊かになるようにする
5. 歌う音楽と聞く音楽に対する楽しさを十分に味合わせる
6. 色々の材料や用具を使って、物を作ったり絵を描いたりなどの造形活動を十分に持たせる

領域別活動

領域	望ましい主な活動
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食器（箸やスプーン等）を正しく使って食べる よく噛んで、こぼさないように全部食べる こぼしたら自分で始末し、お弁当箱や箸が片づけられる
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 遊びに夢中になっても一人でトイレに行く 用便の後始末をしようとする 用便の後、必ず手を洗う 衣類を全部脱がないでも排泄ができる
着脱衣	<ul style="list-style-type: none"> 完全ではないが一人で衣服が着脱できる 一人で靴下がはける 脱いだ衣服（着替え後の）を所定の場所になおせる 靴の着脱の際、左右を間違えないではける 上靴、下靴の始末がきちんとできる
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 汚れた手を洗おうとする 鼻がでたら自分で始末をする（鼻を拭く・鼻をかむ） 衣服が汚れたことを知らせる
衛生	<ul style="list-style-type: none"> 不潔な物を口にしない（指しゃぶりや衣服など） 身体の異常を自分から保育者に訴える
安全	<ul style="list-style-type: none"> 立った後には机の下に椅子をいれる 保育者の指示に従って安全に行動する 危険であると指示された場所には近づかない
社会	<ul style="list-style-type: none"> 遊びにはいる前には必ず後かたづけをする 友達と一緒に遊ぶ 遊びの中での簡単な約束やきまりを理解する 保育者や友達の仲立ちで、ごっこ遊びができる

領域	望ましい主な活動
自然	<ul style="list-style-type: none"> 色々な物に関心をもち、身近な物を教えようとする 色や形の変化に気がつく 物の大きさがわかり、量の多い少ないがわかる 散歩などを通して季節の変化をわかろうとする
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 色々な音楽を聞き楽しむ 楽器に合わせて歌を歌う 楽器に合わせてリズムカルに身体を動かす 簡単な拍子打ちができる 楽器を使って合奏する楽しみを味わう
造形	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な形が描ける 色々な色を使うことができる 粘土を使ってちぎったり、丸めたり、伸ばしたりして色々な形を作れる ハサミが使える のりをつけて貼ることができる 描いたり作ったりした物に名前を付けたり、話ができる

“躰”と“生活習慣”は

学院と家庭とのコンビプレイから！！

強い身体と豊かな心
アクバススポーツクラブ

寝屋川市下神田町 28-1
TEL 072-828-0462